



小さな福音を伝える動画を
作ってみませんか？

シグニス 動画フェスティバル

あなたの周りにある福音を見つけて、動画作品をお送りください。
時間は4分以内。カメラでもスマホでも。



募集締切：2026年1月31日（土）

テーマ：旅、巡礼、希望

SIGNIS JAPAN（カトリックメディア協議会）では、福音的な動画作品を募集中です。

「応募規定」（裏面及び特設サイト）をご覧ください。

4分以内の動画作品をお送りください。

このフェスティバルを応援して下さる協賛企業・団体も募集しています！

優秀な作品は2026年3月頃の表彰を予定しております。ふるってご応募ください！



主催：SIGNIS JAPAN（カトリックメディア協議会）

後援：キリスト教動画伝道ネットワーク

特別協賛：一般財団法人日本聖書協会



開催趣旨

SIGNIS JAPAN（カトリックメディア協議会）では、2024年から「シグニス映画フェスティバル」として、皆様から広く短編動画作品を募集し、普遍的・福音的な動画の制作者を表彰するイベントを開催しております。

これは、一般財団法人日本聖書協会主催の「聖書動画コンテスト」（2016～22年、計7回）に代わるものとして、同協会のご理解と関係者のご期待・ご協力を受けて当方主催へとこぎつけたものです。

SIGNIS JAPANとしては、その目標である「福音的な映画を紹介し、福音的なインターネット文化を育て、福音的にメディアを用いる個人・団体を応援することで、人を隔てるあらゆる壁を超えて、普遍的平和をもたらすキリストの福音を広める」ことに沿う活動として力を注いでおります。おかげさまで、昨年（2023年）の第1回に際しては、21作品の応募があり、2023年5月3日、イエズス会岐阜部ホール（東京・千代田区紀尾井町）にて第1回の授賞式並びに上映会が各界注目のうちに催行されました。

この動画制作は、身近な生活・体験の現場から普遍的に人間的な、そして福音的な価値を見いだす営みとして、とりわけ、キリスト教的な教育現場においても関心を集めることが期待されます。

SIGNISとは？

SIGNISは、教皇庁認可のもと、教皇庁広報省との強力な連携のうちに活動している国際的なNGOです。1920年代に発足した映画・視聴覚メディアに関するカトリック世界団体（OCIC）と放送メディア（ラジオ、ついでテレビ）に関するカトリック世界団体（UNDA）が2001年に統合されて教皇聖ヨハネ・パウロ2世によってSIGNISと命名されました。6大陸別の組織があり、SIGNIS ASIAの一員として、SIGNIS JAPAN（カトリックメディア協議会）は、映画やインターネットメディアに関する活動を主にしています。



【公式サイト】<https://signis-japan.org/>

応募規定

テーマ	旅、巡礼、希望
時間	4分以内
応募資格	不問。年齢、プロアマは問いません。
応募本数	1人または1団体1作品まで。
参加費	1人または1団体につき1,000円。
対象作品	実写・アニメ・CG・縦型のショート動画など、ジャンルは問いません。 ただし、生成AIに過度に依存して作成した動画の応募はご遠慮ください。 過去に発表した作品でも応募可能ですが、受賞歴のないオリジナル作品に限ります。
応募方法	特設サイトの応募フォームよりお送りください。
募集期間	2025年5月4日（日）～2026年1月31日（土）
各賞	「シグニス大賞」「日本聖書協会賞」ほか
審査員	松本准平（映画監督）、岸本景子（映画監督）、片岡賢蔵（キリスト教動画伝道ネットワーク主宰）ほか。
結果発表	入賞作品については、2026年3月（予定）に特設サイトで発表させていただきます。